



50th



三ツ境通信

(みつきょう つうしん)

令和3年度 校長室だより

第5号 R3. 9. 6

感染症拡大防止について

9月1日から2学期が始まりました。緊急事態措置が継続する中での新学期スタートとなり、学校ではより強い緊張感を持ち感染拡大防止対策の強化・徹底に向け準備をしてきました。

これまで実施してきた対策の徹底、国や県のガイドラインに沿った授業内容の見直し、教室環境や動線の確認、児童生徒の実態に合わせた衛生管理の指導など、全職員で確認して取り組みをすすめています。

保護者の皆様にはご家庭での健康観察をはじめ、時差通学・短縮授業の継続（高B、分教室）、行事の変更など、ご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

2学期が始まりました

始業式は各教室で放送を聞く形で実施しました。分教室では直接生徒たちに話をしました。

その中で、新型コロナウイルスについての大事なお願いを5つ（①人との距離をあける。人混みを避ける。②換気をして空気を常に入れ替える。③手洗いをし、マスクができる人は正しくつける。水分や食事でマスクをとるときは先生の指示をよく聞く。④具合の悪い時、風邪症状や熱のある時は休んで様子を見る。⑤心配や不安なことがあれば、先生や家の人に相談する。）しました。

自分を守り、他の人を守るためには、教職員や関係者はもちろん、すべての児童生徒を含め一人ひとりの力が必要だと感じています。大変な状況ではありますが、こんな時だからこそ力

を合わせていく必要があると思いますし、子どもたちも一緒に社会の一員としてのルールを学びながら毎日の生活を充実させてほしいと願っています。

夏季休業の間には・・・

すでにお伝えしていた通り、8月に第1棟工事が完了しました。引っ越し作業も終わり、9月から肢体不自由部門の教室が第1棟に移りました。今年創立50周年のタイミングで校舎も新しくなったところです。これから何年も使っていくことになる校舎ですので、みんなで大事に使っていきたいと思います。

またこの夏は1年延期されていたオリンピック、パラリンピックが開催されました。テレビで観戦した人もいると思います。選手のインタビューでは心に響く言葉がたくさんありました。たとえば大変な状況でも「あきらめない」「やってきたことを信じる」「いつも通りにやる」という言葉は、学校での勉強や実習にもつながるものだと思います。また「支えてくれた人たちに感謝している」「仲間が支えてくれた」という言葉は、私達すべてに共通しています。

2学期始業式でも話をしましたが、まずは自分の目標を持つことから始まります。そしてあせらず自分のペースで、あきらめず努力を重ねていくと、その先には成長した姿がみえてくることでしょう。仲間や先生たち、周りで見守り応援している人がたくさんいます。

まだ暑い日もありますが、生活リズム（起きる時間、寝る時間、食事など）を整え、元気に過ごしていきましょう。

校長 片山 由美